

分野	危機管理	施策	防犯	
分野計画名称	—		行政経営戦略 参照ページ	P61

施策の展開（大項目）	1 地域防犯力の向上					
KPI (指標)	犯罪発生件数					
	推移の方向性	基準値	令和3年度 結果	令和4年度 結果	令和5年度 結果	目標値 (令和7年度)
	減少	702件	534件	586件	613件	460件
KPI (指標)	「摂津市の治安は良いと思う」と回答した市民の割合					
	推移の方向性	基準値	令和3年度 結果	令和4年度 結果	令和5年度 結果	目標値 (令和7年度)
	増加	75.1%(令和2年度)	69.4%	67.1%	70.7%	90.0%

中項目	1 啓発活動の推進		分野計画参照ページ	—
関連する主な事業	令和5年度 の取組実績		分析・考察	
LED防犯灯等防犯推進事業 防災危機管理課	・全国地域安全運動期間等に、駅や商業施設等で摂津防犯協会及び摂津警察署と防犯グッズや啓発パンフレットを配布した（計33回(前年度比+18回)）。 ・広報9月号に「自転車盗難予防」に係る記事を掲載した。		・犯罪種別ごとでは、依然として自転車盗が183件と最も多く発生しており、詐欺の発生件数も増加傾向にあるため、特にこれらの防止に向け、防犯協会や摂津警察署と街頭啓発を行うとともに、広報紙への啓発記事掲載等に取り組む。	
青少年指導員事業 生涯学習課	・青少年指導員が校区の安全点検や夜間パトロール等の防犯活動を行った。		・校区間で防犯活動の実施内容や回数に差が認められるため、防犯活動の少ない校区に実施の充実を図るよう、摂津市青少年指導員連絡協議会に働きかけていく必要がある。	
地域子ども安全安心事業 生涯学習課	・こども110番の啓発物品として新小学1年生の保護者に自転車の前かごカバーを配布した。 ・こども110番の家の協力者数は1,370件（前年度比+38件）となった。 ・見守りボランティアは13人（前年度比±0人）と協力者数を維持している。		・引き続き、広報紙やホームページ等で見守り活動の周知や協力者の募集を行う。 ・こども110番の家や見守りボランティアの活動等の地域の見守り活動を補強するため、子どもの見守りシステムについて、先進市の取組事例や活用方法を参考に、導入に向けた検討を行う。	
安全対策事業 教育政策課	・小学校、こども園の受付員を平日及び土曜日のほか、休日に実施される行事開催時にも配置した。 ・公用車での移動中における見守り活動、包括連携事業に基づく日本郵便㈱による配達時の見守り活動を実施した。		・受付員の配置や見守り活動の実施等により、学校園への不審者侵入事案は発生しなかった。 ・日本郵便㈱との連携事業による見守り活動について、市民等への認知度を高め、犯罪抑止力を向上させるなど更なる取組み強化を図る必要がある。	

消費生活相談事業 産業振興課	・高齢者の市民団体を対象に、消費者被害の未然防止に関する出前講座を2回（前年度比+1回）実施し、45人が受講した。 ・中学校（3校）において、全国消費生活相談員協会を活用し、消費者教育講座を実施した。 ・特殊詐欺対策として、市内の高齢者に自動通話録音装置を71件（前年度比-3件）貸与した。 ・消費者安全確保地域協議会の代表者会議（1回）と担当者会議（2回）を開催した。 ・消費者安全確保地域協議会の枠組みで特殊詐欺の被害防止啓発マグネットを作成し、関係課や関係機関で約2,100枚配布した。 ・毎月、消費者安全確保地域協議会として、市内で増加する特殊詐欺被害の状況やトラブル事例を記載した啓発チラシ「特殊詐欺あれこれ情報」を作成し、各構成員を通じて高齢者等へ配布したほか、7月、10月、1月には自治会回覧を行った。	・令和4年4月に成年年齢が20歳から18歳に引き下げられたため、消費生活相談に関する取組を引き続き全学校へ周知し、啓発を継続していく。 ・市内で特殊詐欺被害の件数・被害額が増えているため（令和5年47件、5,400万円（前年度比+18件、+2,030万円））、「消費者安全確保地域協議会」において、構成員の連携を強化させ、引き続き地域全体で高齢者等の配慮を要する消費者の見守りを実施していく。
-------------------	---	---

中項目	2 自主防犯組織の支援		分野計画参照ページ	—
関連する主な事業	令和5年度 の取組実績	分析・考察		
LED防犯灯等防犯推進事業 防災危機管理課	・摂津防犯協会が新たに摂津青色自転車パトロール隊として活動する地域の方に対し自転車保険の加入及び自転車用ヘルメットの配布を通じて、活動環境を整備した。 ・摂津防犯協会及び摂津警察署と歳末夜警を実施している45自治会（前年度比+6自治会）の詰所を巡回し激励した。 ・登下校時における児童の見守り等に取り組む「三宅パトロール隊」を府のボランティア団体表彰に推薦した。	・引き続き、摂津防犯協会と連携して各種見守り活動の支援を行う。 ・歳末夜警については、実施自治会が全自治会の45%（前年度比+8%）となっている。引き続き、摂津防犯協会及び地域と各種防犯活動に取り組むことで意識高揚を図り、歳末夜警の実施につなげていく。 ・引き続き、防犯に関するボランティア団体を府の表彰に推薦し、各団体のモチベーションの維持・向上等につなげていく必要がある。		

分野	危機管理	施策	防犯	
分野計画名称	—		行政経営戦略 参照ページ	P61

施策の展開（大項目）	2 防犯環境の整備					
KPI (指標)	犯罪発生件数					
	推移の方向性	基準値	令和3年度 結果	令和4年度 結果	令和5年度 結果	目標値 (令和7年度)
	減少	702件	534件	586件	613件	460件
KPI (指標)	「摂津市の治安は良いと思う」と回答した市民の割合					
	推移の方向性	基準値	令和3年度 結果	令和4年度 結果	令和5年度 結果	目標値 (令和7年度)
	増加	75.1%(令和2年度)	69.4%	67.1%	70.7%	90.0%

中項目	1 防犯灯の設置・維持管理		分野計画参照ページ	—
関連する主な事業	令和5年度 の取組実績		分析・考察	
LED防犯灯等防犯推進事業 防災危機管理課	・自治会や市民からの要望を踏まえ、必要な箇所に防犯灯を20灯新設するとともに、6灯の照度アップを行った(設置灯数6,675灯)。 ・防犯灯の不具合や自動点滅器の故障等が13件あり、適宜修繕を行った。		・府内では路上強盗やひったくりの約70%が18時から翌6時の間に発生しており、地域からも夜道を歩く際に危険な場所がある等の意見・要望があるため、設置の可否及び必要性を精査した上で、新規設置や照度アップを進める。 ・引き続き、防犯灯の不具合等について迅速に対応し、適正な維持管理に努める。	

中項目	2 防犯カメラの設置・維持管理		分野計画参照ページ	—
関連する主な事業	令和5年度 の取組実績		分析・考察	
防犯カメラ設置事業 防災危機管理課	・防犯カメラを20台増設・5台更新し、計155台（リース契約155台）を管理・運用した。 ・事件捜査のため、大阪府警察から282件の画像閲覧の照会に対応した。		・府内全域で犯罪発生件数が増加傾向にあることについて、全国的にも同傾向であり、大阪府警察は、新型コロナウイルス感染症に関する行動制限の緩和が影響しているのではないかとの見解を示している。こうした社会環境が影響していると推測されるが、引き続き、費用対効果を確認するとともに、摂津警察署と協議を行い、必要に応じて防犯カメラの設置を進める。	

分野	危機管理	施策	防犯			
分野計画名称	—				行政経営戦略 参照ページ	P61
施策の展開（大項目）	3 犯罪被害者の救済					
KPI （指標）	支援を求めた方の満足度が普通以上の割合【★】					
	推移の方向性	基準値	令和3年度 結果	令和4年度 結果	令和5年度 結果	目標値 （令和7年度）
	増加	—	100%	100%	100%	100%
中項目	1 犯罪被害者の支援				分野計画参照ページ	—
関連する主な事業	令和5年度 の取組実績			分析・考察		
犯罪被害者等支援事業 防災危機管理課	・犯罪被害相談員による相談を6件受け付け、10万円の見舞金を2件支給した。 ・犯罪被害者等支援のパンフレットを摂津警察署に配架するとともに、市民課で用意している転入用セットの内容物の一部として転入者に配布した。 ・11月25日から12月1日までの犯罪被害者週間に合わせて、JR千里丘駅で摂津警察署及びガンバ大阪と啓発キャンペーンを実施するとともに、広報紙及び広告付き窓口案内システムで制度を周知した。			・広報紙及び広告付き窓口案内システムでの制度周知に加えて、LINE配信を活用し、更なる制度の周知を図る。 ・犯罪被害者等支援の更なる充実を図るため、支援を受けた方にアンケートへの協力をお願いする。		